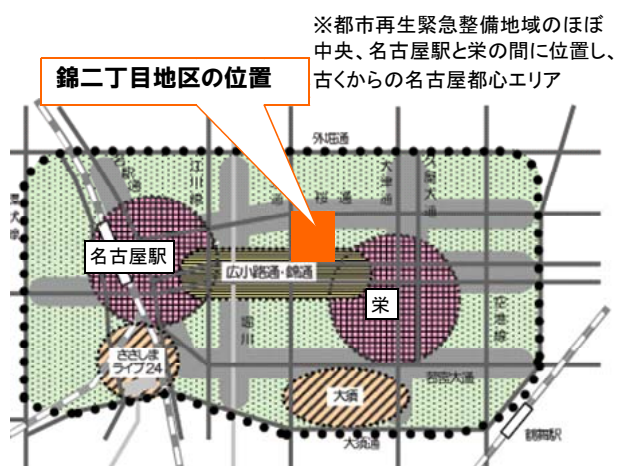


まちづくり計画策定担い手支援事業
実施地区事例(中部地方整備局管内)

○ 名古屋錦二丁目地区

所在地	名古屋市中区錦二丁目
事業主体名	錦二丁目まちづくり連絡協議会
地区面積	17.7ha
都市計画の内容等	商業地域、(建ぺい率)80%、(容積率)800%/600%、 防火地域、駐車場整備地区 都市再生緊急整備地域
現況・課題	古くからの繊維問屋が多く建物の更新期を迎えているが、敷地が細分化しているため新しい都市機能への転換が遅れていて、耐震上の問題を抱えている。特に内側の街区は間口が狭い敷地が多く防災上も都市機能上も共同化が望まれる。 地区の人口は最近10年で3割以上減少し、これまでの地域コミュニティの存続が危うい状況にある。繁華街に隣接する上に夜間人口も減少し防犯上の課題も多く抱える。
事業スケジュール	【平成21年度】 ○現況調査・課題整理(土地利用、建物、人口、産業、地域資源、交通、等) ○地区全体マスタープラン素案の作成 ○地区内住民・権利者との対話・意見収集・合意形成 【平成22年度】 ○地区全体マスタープランの策定 ○景観改善ガイドラインの作成 ○都市計画(地区計画)の提案素案の作成 ○地区内住民・権利者との対話と合意形成
期待される成果	地区再生マスタープランづくりとその実現のための地区計画の提案を通じて、①市街地再生事業への理解と参画、②都心部における環境共生街区への創造、③都心居住の促進④地域に即したタウンマネージメントの展開等の効果が期待される。



錦二丁目は古くからの繊維問屋の街として栄えるが、近年はアーケードも所々抜けていき、街の活気が薄れていく。



問屋が抜けた空きビルを活用し商業ビルにリノベーションする等、活性化に向けた取り組みを実践中